

教職員の働き方改革に係る今年度の取組

1 これまでの取組

- 4月 教職員の働き方改革推進本部を設置（4月26日）
重点モデル地域（京田辺市・南丹市）を指定 【参考資料1】
京都式チーム学校推進校（小中学校10校、高校1校）を指定 【参考資料2】
部活動指導員をモデル配置（推進校のうち、中学校・高校に配置）
- 5月 第1回京都式チーム学校推進会議を開催（5月30日）
- 6月 第1回市町（組合）教育委員会との推進協議会を開催（6月7日）
- 7月 学校支援アドバイザーによる推進校に対する指導を開始 【参考資料3】
第1回部活動指針検討会議を開催（7月20日）
教職員に対する取組の周知、アンケート調査の実施（7月下旬）
- 8月 市町（組合）教育長との懇談会の実施（府内6地域）
教職員の働き方改革に向けた「トーク会」を開催 【参考資料4】
・城陽市立東城陽中学校（8月23日）
・亀岡市立東輝中学校（8月24日）
・舞鶴市立城北中学校（8月25日）
・京田辺市立田辺中学校（8月28日）
・向日市立西ノ岡中学校（9月29日）
・与謝野町立加悦中学校（10月5日）
- 9月 部活動の休養日の設定に関する通知を发出（9月6日） 【参考資料5】
中学校：土日を含む週2日以上休養日を設定
高等学校：週1日以上休養日を設定
（平成29年10月～試行、平成30年1月～本格実施）
- 10月 教員勤務実態調査（文科省に準じた調査）を実施 【参考資料6】
京都府PTA協議会・京都府立高等学校PTA連合会の連名による
「教職員の働き方改革を応援する緊急アピール」の宣言（10月15日） 【参考資料7】
第2回部活動指針検討会議を開催（10月30日）
第2回京都式チーム学校推進会議を開催（10月31日）
教職員アンケート調査の集計結果を公表

2 今後の取組

【11月～年内】

- (1) 全府立学校に出退勤時刻記録システム（タイムカード方式）を導入 【参考資料8】
(2) 学校現場における業務改善ポリシー・評価指標を決定 【参考資料9】

【1月～3月】

- (1) 第3回京都式チーム学校推進会議を開催
(2) 第2回市町（組合）教育委員会との推進協議会を開催
(3) 京都式チーム学校推進校における実践研究の中間報告
(4) 第3回部活動指針検討会議を開催
(5) 府としての部活動指針（仮称）の策定
(6) 業務改善の優れた取組を普及（事例集等の発行）